

むらやま 議会だより

3月

6月
定例会

12月

9月

写真／6月定例会（バラ議会）議場にて

もくじ

- ◎ 6月定例会・4月臨時会…………… P 2～3
- ◎ 出資法人の経営状況報告…………… P 4
- ◎ 一般質問・政務活動費収支報告…… P 5～9
- ◎ 議会活動レポート…………… P 10～11
- ◎ 市民の声…………… P 12



←携帯からはコチラ

2023

Vol. 118

2023年8月1日
発行

万円を追加 4,815万円

6月 定例会

6月定例会＝バラ議会
最終ページに関連記事を
掲載しています。

令 和5年第3回定例会は、6月5日から22日までの会期で開催され、条例3件、補正予算2件、その他の議案19件を原案のとおり可決しました。

条例等

◎村山市市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正を行うものです。

◎村山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例等の一部を改正する条例

子ども・子育て支援法の一部改正により、引用条文の整理を行うものです。

◎村山市火災予防条例の一部を改正する条例

対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部改正に伴い、急速充電設

備の対象範囲の規定等について改正を行うものです。

人事案件

◎固定資産評価審査委員会委員の選任（7月28日に任期が満了するため再任するもの）

◎農業委員会委員の選任（7月19日任期満了による）

奥山 金弥氏（榎岡）
下山 勝宏氏（榎岡）
※結城 正志氏（河島）
高橋 昭氏（河島）
※原田 浩明氏（名取）
笹原 泉氏（榎山）
※板垣 厚志氏（榎山）
門脇 忠教氏（大久保）
高谷 太氏（大久保）
石川 賢也氏（湯野沢）
海老名正度氏（湯野沢）
太田 一男氏（稲下）
佐藤 善洋氏（大榎）
青柳 篤氏（白鳥）
石山 公己氏（本飯田）
川田 雅紀氏（土生田）
※齋藤伊美子氏（富並）
※阿部 憲一氏（田沢）
（※は新任）

審議結果報告

（6月定例会において賛否の分かれた議案についてのみ掲載しました）

議員名	市政・公明クラブ										改革クラブ			無党派		賛成	反対	
	柴崎 亮太	吉田 創	細矢 清隆	田中 正信	矢萩 浩次	高橋菜穂子	大山 正弘	海老名幸司	石澤 祐一	秋葉 新一	高橋 卯任	阿部 正任	犬飼 司	結城 正	菊池 貞好			中里 芳之
議案等の名称	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長提出 第24号 村山市市税条例の一部を改正する条例について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	×	14	1

議長は可否同数の場合以外は採決に加わりません。

☐=可決 ☒=否決 ○=賛成 ☒=反対 欠=欠席 退=退席 議=議長 裁=裁決

専決処分

◎村山市市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴う村山市市税条例の一部改正措置について、緊急を要し議会を招集する時間的余裕がないため、専決処分したものです。

補正予算

◎低所得子育て世帯に対する生活支援特別給付事業

食費等の物価高騰に直面し、影響を受ける低所得の子育て世帯に対し、児童一人当たり5万円を支給するものです。

4月 臨時議会

一般会計予算総額

2,337万円を追加、
総額160億5,337万円

3億9,477 総額164億



良質な食材を使用している給食

補正予算のポイント

低所得世帯物価高騰対策給付金給付事業 6444万円

特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に、1世帯あたり3万円を支給するものです。

くらし応援商品券事業

9311万円

市民全員に市内で使える商品券3000円分を支給するもので、75歳以上、18歳以下、生活保護受給者にはそれぞれ3000円分上乗せして支給するものです。保育園、認定こども園、家庭的保育等、小学校、中学校の各事業 1116万円

食材価格上昇の影響を受けている保育園等の幼児施設

設や小中学校の、給食経費に補助するものです。

除雪事業 6700万円

消雪井戸ポンプ操作盤設置工事など、市道2路線の消雪施設の整備をするものです。他に、歩道用ロータリー除雪車を購入するものです。併せて、草刈用アタッチメントを同時に購入し、雪がない時期も市道管理に活用します。



ロータリー車による草刈作業

新型コロナウイルスワクチン接種事業 6439万円

今秋に開始するワクチン接種に要する費用で、5歳以上の市民全員を対象とするものです。

園芸振興事業

1302万円

魅力ある園芸やまがた所



送水管移設工事場所(国土地理院地図より)

得向上支援事業費補助金は、ぶどう(シャインマスカット)、さくらんぼ(やまがた紅王)の施設整備に補助するものです。

農業振興事業等

296万円

元気な地域農業担い手育成支援事業費補助金は、農業法人や新規就農者の農業機械導入などの経費に補助するものです。

余暇開発事業管理運営費

3144万円

余暇開発公社の長期借入に対して、利子を合

せた3期目の償還分を補助するものです。

事務局管理運営費

112万円

小学校統合計画の策定にあたり、適正配置等に関するアンケート集計業務の委託料などとするものです。

水道事業建設改良費

7300万円

西郷地区内の、大旦川と蟬田川合流地点付近の送水管移設工事にあてられるものです。

出資法人等の経営状況報告

村山市土地開発公社

令和4年度は、新たに「村山駅西開発事業」に着手し、継続事業であるS*mile（スマイル）タウン新町（第1期）の分譲は4区画の契約締結を行った。さらに「新町（第2期）」は残りの11区画全ての契約を締結

し、全17区画が完売となった。

また、ゴミステーションとLED防犯街路灯を設置し、維持管理について地元町内会へ引き継ぎを行った。「楯岡北町グリーンタウン」は令和4年度に完成した住宅1棟に対して新築支援補助金

を交付し、全38区画の手続きが完了し事業を終了した。

「村山駅西開発事業」は測量調査設計業務を発注したが完了が翌年度へ延期になるため、翌年度に繰越した。今後は用地交渉により全地権者から了解を得て開発申請を行う予定である。

決算については、S*mileタウン新町の分譲が順調に進み、令和4年度当期純利益は425万円となった。

（株）村山市余暇開発公社

株式会社として2期目を迎え新会社が本格的に始動した。

年度後半に入り全国旅行支援がスタートし、両施設とも3年ぶりの活気をみせた。10月末には東北中央道村山区间が完成し、クアハウス基点はより遠方の集客が可能となった。道

の駅は国道13号線の交通量減少による売り上げダウンが懸念されたが、影響はほぼなかった。

しかし、世界情勢の不安定化により燃料価格高騰および物価が高騰し、経費額が過去最高となった。

全体としては、村山市より長期債務の返済財源の補助や電気料高騰分の補助を受けたことと、新規株式会社として新設法人に対する免税特例により黒字決算にこぎつけた大きな要因と考えている。

クアハウス基点

約3年間続いたコロナ禍も終息を見せ始め、月日を追うごとに対策も緩和され利用客も徐々に増加した。屋根・外装補修工事が行われ、オープン当時の美しい姿に戻った。

東北中央道村山区间開通によりアクセスが改良され、以前より多くの観光客が訪れるようになった。総利用者数は27万人となり、前

年比約11・7%増となった。

令和4年度・株式会社村山市余暇開発公社の決算

(単位：円)

区分・年度	令和4年度	令和3年度	増減
クアハウス基点	3,511,532	△28,067,382	31,578,914
道の駅むらやま	12,070,020	△18,775,172	30,845,192
余暇開発公社共通経費等	1,501,905	△556,353	2,058,258
合計	17,083,457	△47,398,907	64,482,364

道の駅むらやま

コロナ禍3年目を迎え、コロナ禍以前の状況には程遠いが徐々に利用者数が増え、総利用者数は34万人となり前年比約15%増となった。

（財）村山市スポーツ協会

生涯スポーツの推進事業、競技力向上を図る事業、加盟団体の育成・連携を図る事業、少年スポーツの振興に関する事業、居合道振興に関する事業など多くの事業に協賛、運営している。

なお、令和4年度における法人全体の正味財産期末残高は3168万円となり昨年度より79万円の減となった。



建築が進む「S*mileタウン新町」



「まるごとすいかDAY」でにぎわう道の駅



細矢 清隆

通学路危険箇所の改善を早急に

答弁 関係機関と相談しながら直していく

動画はこちら



Q 通学路の安全対策について伺う。

A 令和4年度危険箇所は16箇所あった。教育委員会も現場を確認し、対応している。

ハード面的には道路推進協議会が9月・10月に合同点検を行って... 対応として関係機関および警察などにより順次対応している。ソフト面的には学校

の取り組みとして継続的に安全指導を行っていくようにお願いしている。

Q 具体的な対策をどう対応したのか。 A 推進協議会ではライン、標識などについて

は関係機関が対応した。危険箇所については順次直していく。

その他の質問

- いじめ問題について
• ヤングケアラーについて

Q 北村山公立病院の役割について伺う。 A 北村山地域の急性期医療を支える医療機関であり、地域唯一の救急告示病院である。

命に係わる脳出血や脳梗塞、心筋梗塞などの緊急手術などに対応できる。また、東根温泉を活用したりハビリ施設があり、プール訓練が疼痛軽減や筋肉増強の効果を得ている。

そして、市内に無い入院可能で複数の科を受診でき、村山市民にとって必要な病院である。

Q 患者数の推移と課題について伺う。 A 入院患者数は年々少ずつ減少し、令和3年度7万4085人。外来患者数も少し減少し、令和3年度9万8027人となっている。

このうち村山市民の占める割合は入院・外来ともに約3割で、令和3年度入院2



吉田 創

北村山公立病院へ 県の財政支援を

答弁 国・県へ財政支援の要望をしていく

動画はこちら



の財政支援を強く要望するべき。

A 国・県へ財政支援の要望をしていく。

その他の質問
• 流域治水の取り組みについて
• こども・子育て支援について



この通学路は安全ですか

Q 北村山公立病院は村山市にとって必要な施設である。しかし、病院は築50年を経過しており、建て替えが、検討されている。年々各市町負担金も増額している。また、現在山形県からの財政支援が全くない状況である。北村山地域の首長・議員と連動して県へ

万2173人。外来2万8850人となっており、どちらも村山市の人口以上の利用になっている。【課題】は医師や看護師の人員不足による稼働病床数減に伴う患者数減少が、医療収益の減少の要因となっている。限られた稼働病床数の中で病床利用率の向上を推進し、収支改善に取り組む必要がある。

Table with patient numbers and utilization rates for R1, R2, R3 across different municipalities.

入院・外来の患者数の推移と人口に対する利用率 (北村山公立病院組合議会資料より作成)



田中 正信

若者の地元定着について 更なる取り組みを

答弁 最重要課題であり
前向きに取り組む

動画はこちら



Q 若者の移住・定住を呼びかけるガイドブックを「刷新」してはどうか。特に、本市が重点的に取り組んでいる「子育て支援」を広く全国に発信し、移住・定住を呼びかけてはどうか。併せて、本市の誇り「豊かな自然や温かい人情」を一層紹介してはどうか。

A これまで合同企業説明会などを開催してきた。今後も関係機関と連携して、人材確保に向け取り組んでいきたい。

Q 「認知症の〇〇と家族にやさしい〇〇まちづくり検討委員会」を設置してはどうか。

A 本日は、主に首都圏からの移住者を呼び込むことを目的に「移住のススメ」と「村山市に会いに来ませんか？」のガイドブックを発行している。改定に合わせより一層若者の目を引き「移住・定住」に結びつくような内容にしていきたい。

Q 市は「若者の流出」に悩む一方、企業は「人手不足」に悩んでいる。今こそ、官民が一体となり横断

A これまでさまざまな対策に取り組んできたが、今後一層深刻さを増すと見られる。患者が住み慣れた地域で尊厳をもって暮らせるよう施策を研究したい。

Q 市内には平日の日中など、消防団員不在となっている地域もある。地区内の緊急を要する火災時に目の前にある消防ポンプが団員不在のため使えない事態に、地区民からは不安と不満の声が上がっている。今は市内のごく限られた地区での案件と思えるが、消防団員のなり手不足の時勢、市内各所に起こりうる問題と考える。地区内に常在する消防団員OBの協力を得るなど、機能別消防団の導入を考えるべきではないか。

A これまでさまざまな対策に取り組んできたが、今後一層深刻さを増すと見られる。患者が住み慣れた地域で尊厳をもって暮らせるよう施策を研究したい。



村山市移住ガイド「移住のススメ」

- その他の質問
- 教員の働き方改革について
- 高齢者対策について



阿部 正任

機能別消防団員の導入と 消防署員の増員は

答弁 前向きに考えている

動画はこちら



Q 市内には平日の日中など、消防団員不在となっている地域もある。地区内の緊急を要する火災時に目の前にある消防ポンプが団員不在のため使えない事態に、地区民からは不安と不満の声が上がっている。今は市内のごく限られた地区での案件と思えるが、消防団員のなり手不足の時勢、市内各所に起こりうる問題と考える。地区内に常在する消防団員OBの協力を得るなど、機能別消防団の導入を考えるべきではないか。

A 各分団からの聞き取りでも将来的には必要、早期導入を望む意見もある。村山市に合った形を精査し、前向きに検討していく。

Q 現在の村山市消防署は44人体制と

なっている。令和7年度より北村山管内3消防署の通信司令の共同運用を目指して協議が行われている。村山市から5人が通信司令の業務に派遣される予定である。現在の署員勤務体制でも、非番時の招集など難しい状態の中、通信司令員の派遣となれば、より過酷な

A 署員の定数については、条例の改正も含め、計画的にまずは5人の増員を図る。



訓練に励む消防署レスキュー隊



中里 芳之

市営住宅家賃減免制度の 周知・啓発を

答弁 入居者全員に

毎年周知する

動画はこちら



Q 市営住宅の家賃減免申請が少ない。

家賃減免制度の周知・啓発にどのように取り組んできたのか。全入居者に、わかりやすい形で毎年周知するべきではないか。

A 市に相談に来た時や使用料の督促状送付時などに知らせてきた。今後は、入居希望者や入居者全員に、毎年わかりやすい形で周知していく。

Q 家賃減免制度があるにもかかわらず、それを知らないまま大きな家賃を支払ってきた人がいるのではないか。市営住宅の提供は民法上の契約。市は市営住宅の入居にあたって、家賃減免制度や消費者の権利義務などについて必要な情報提供を十分にやってこなかった。よって入居者

は過払い請求ができるのではないかと。条例は公表されているので入居者は（減免制度を）知り得る立場であり、周知・啓発が不十分とは考えていない。

Q 買物困難地域の分析を。

A 調べる必要があるかもしれない。

Q 買物弱者対策として移動販売の充実を。

A 今まで以上に対策を考えていく。



市営楯岡中町住宅



矢萩 浩次

安心安全・魅力ある まちづくりの取り組みは

答弁 人口減少対策そのものが

まちづくりである

動画はこちら



Q 人口を増加に転じるのは容易ではない。せめて減少を緩やかにすることが今大事であり、対策として重要であると思われる。安心安全なまちづくり、魅力あるまちづくりについて伺う。断層帯など大地震による災害による風水害への対策は一段階上げた対策が必要なのか。また、想定する降水量は、何年に一度レベルか。

A 過去の経験から災害時の断水対策として、自主水源を幕井貯水池に整備する。水害は千年に一度、最上川流域の総雨量は二日間で295mm、氾濫による浸水5〜10mを想定、人命第一に減災対策が基本である。



校外学習で「ジュンサイ」について学び
試食体験中の楯岡小3年2組

Q 若者が村山市に住み続けたい、出て戻りたいと思う気持ち、子どもの頃から持ち続ける教育について伺う。

A 地域貢献やボランティア、未来の村山への提言など自主的な積極性を引き出し、市と一体的な子どもたちの育成が出来るので

はないかと考える。

Q 魅力あるまちづくりとして、街並みや景観を整備した美しいまちづくりを、市が先頭に立ち官民一体となって強気に押し進め

ては。

A 清潔できれいな美しいまちづくりに力を入れていく。



大山 正弘

楯山・諏訪山の 景観整備をどう考えるか

答弁 散策しやすいように

整備する

動画はこちら



Q 楯山散策道の維持管理整備とは。

A 散策道の草刈りなど、例年隣接する4町内会に依頼し保全を行い、町内会や愛好会が処理できない倒木については、その都度、市が予算を確保し処理を行う。楯山活用は、楯岡小での活用、楯山愛好会では自然観察会などを実施し、その活動の中で、見晴らしを良くするため、支障木の伐採に取り組んでいる。

Q 諏訪山（霊園）の具体的な取り組みは。

A 令和5年度から9年度まで5年間計画で、危険な立木を今年度50本伐採し、諏訪山霊園管理会が維持管理できる状態にする。

利用者の安全性向上を考え、市道小松沢線



荒廃化した楯山の現状

Q 農業就業の高齢化、農地の荒廃現状は。

から諏訪山の頂上にある霊園駐車場まで300mを令和6年度から8年度まで整備を進める予定で、約8千万円の予算で実行する。

A 遊休農地の動向については、農地の再生利用を促すことで徐々に減少に転じている。今後、遊休農地の所有者に農業委員などの声掛けで農地対策事業を再生活用に向け荒廃農地防止に努める。

令和4年度 政務活動費収支報告

会 派 名	交付額 (円)	執行額 (円)	残額 (円)
市政・公明クラブ (10人)	1,200,000	931,803	268,197
改革クラブ (5人)	600,000	470,034	129,966
日本共産党村山市議団 (1人)	120,000	115,378	4,622
合 計	1,920,000	1,517,215	402,785

政務活動費とは…

地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として会派に対し交付されます。本市では「村山市政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員一人当たり月額10,000円を交付しています。収支報告書には、領収書等を添付し、残余额は市に返還しています。

市ホームページで領収書等を公開しております。

総務文教常任委員会
行政視察

●5月15日～17日



外出支援の取り組みを伺う

富山県朝日町は少子高齢化、人口減少が進む中、高齢者などの交通移動困難者への取り組みも急務の課題です。高齢者が増加する中、住民同士の「共助の心が大切」の思いから大手企業の協力も得て、町と地元タクシー事業者も関わる「事業者協力型自家用有償旅客運送」を全国で第1号事例として導入しました。

ドライバーとなる住民の登録、利用者も増え、町営バスやタクシーとの組み合わせで外出の機会も増えたと好評です。

石川県かほく市は3町合併により施行され、金沢市に隣接していることから、現在も人口が増えています。この施設は、総合型地域スポーツクラブの拠点や、住民からの要望でより広い体育館の建設計画が進められました。



中学校（右側）に併設された体育館

中学校改築計画に合わせ、社会体育施設として有効な財源活用により完成に至りました。現在は、指定管理者制度を取り入れ、多彩な種目の教室を開き、

市民の健康づくりに寄与し、学校と地域の交流促進の場ともなっています。

石川県能美市は、海と山に囲まれた自然豊かなまちです。しかし、高齢化が進み、医療や買い物が必要など問題を抱えています。その改善策として、※DXによる医療・介護・福祉での共有となる生活支援の仕組みを構築しています。そして誰ひとり孤立することなく、車がなくとも住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

担当者は、「DX」に対する熱い思いを次のように話していました。「『DX』は、明治維新や産業革命に匹敵する100年に一度の変わりだ。今問題がないから大丈夫、と乗り遅れたら産業や事業は淘汰される……」

今回の、研修で学んだものを生かして政策提言して参ります。

南知多町で空き家対策事業として取り組んでいるのが「官民共創」による事業です。一つ目の対策事業は、物流企業のネットワークによる見守りサービスです。遠方に居住する所有者の満足度は高いものの、現状では収益性が低いことが課題のようです。二つ目は空き家内の不要な動産をリユース・リサイクルに活かすことで費用軽減を目指す事業です。三つ

産業厚生常任委員会
行政視察

●5月15日～17日

目は空き家解体費用をシミュレーションし民間企業と連携して、無料一括見積サービスを利用して、空き家の除却を推進する事業です。

三重県津市の一般社団法人三重県障がい者就農促進協議会で、農福連携の取り組みについて代表理事と事務局長に話を伺いました。その後、鈴鹿市の社会福祉法人わか菜の杜で研修を受けました。

本市には県立村山産業高校、そして県立稲岡特別支援学校があります。就職先、雇用に繋がる方法に関係機関と相談し、模索していきたいです。

三重県桑名市の多世代共生型施設、桑名福祉ヴィレッジを視察してきました。この施設は子どもから高齢者まで、また障がいの有無に関わらず、年代を超えて共に支え合う、新しい福祉のかたちの実現を目指す施設です。広大な土地を利用して施設を建設し、市が6億、社協が18億の建設費を負担しました。



農福連携で野菜の水耕栽培

多世代共生型施設桑名福祉ヴィレッジ



多世代共生型施設桑名福祉ヴィレッジ



※DX：デジタルトランスフォーメーションの略。ITが世の中をよりよい方向へ導くという考え方

議会活動

産業厚生常任委員会 管内視察

●6月16日

株式会社ローズチーク

戸沢大楨で、食用バラの栽培をしています。花びらの収穫は、5月下旬から6月中旬で、早朝に摘み取ります。

花びらを使ったジャムや、蒸留してローズウォーターを精製し、化粧品などに加工しています。また、ローズツーリズムとして、石けん作りなどのワークショップも行っていきます。毎年千本ずつ増やしているということです。



食用バラの試食

今後の規模拡大が期待されます。

株式会社バラの学校

食用バラの生産を鹿児島県など国内複数の農地で展開し、令和2年より大久保のほ場でスタートしています。花びらの販売の他、バラの葉を使ったローズ

ティーなど六次化にも取り組んでいます。また、バラは新規就農に向いている作物だと捉えて、苗木の販売や栽培指導も合わせて行っています。

活性化推進議員連盟 林活研修会

●5月31日

村山市が展開している「ふるさと教育の森」事業を山の内の国有林で、葉山中の全校生徒137人とともに研修を行いました。

晴れ渡る青空のもと、歴代の中学生によって



大自然の中へ全員集合！

植えられた杉林を見渡す中、山形森林管理署北村山森林組合、林業クラブの方々の指導のもと鋤と苗木を手に小グループごと植林地へ向かいました。

皆伐され整備された約1500㎡に、杉苗木360本、ブナの苗木16本が生徒たちの笑顔と

ともに、手際よく植えられました。



葉山中生と共に汗を流す!!

活性化推進議員連盟 県縦断駅伝大会応援

●4月28日

今回から中継所を五日町ふれあい広場前へ移動しました。大勢の駅伝ファンが集まる中、



市議団も横断幕で応援

選手たちを今か今かと待ち、北村山チームが2位で中継所へ飛び込んで来ました。その時の声援は天まで届くような響きでした。市議団も横断幕を張り応援した結果、東根中継所ではトップに浮上との一報を受け、大いに盛り上がりました。

4月

- 4日 議会だより編集委員会
- 10日 議会だより編集委員会
- 11日 議会運営委員会
議会改革特別委員会幹事会
- 12日 北山さくら児童遊園開園式
地区代表会議
- 13日 東北市議会議長会定期総会（～14日）
議会だより編集委員会
- 16日 陸上自衛隊第六師団創隊61周年記念行事
- 18日 議会だより編集委員会
- 21日 全員協議会
総務文教常任委員会協議会
産業厚生常任委員会協議会
- 23日 市消防大演習
- 24日 議会運営委員会
- 25日 市統計調査員協議会総会
市身体障がい福祉協会総会
市老人クラブ連合会定期総会
- 26日 全員協議会・本会議
- 27日 県縦断駅伝競走大会応援

5月

- 7日 市自衛隊家族会総会
- 9日 タブレット端末活用部会
- 12日 議会改革特別委員会幹事会
- 15日 総務文教常任委員会行政視察（～17日）
産業厚生常任委員会行政視察（～17日）
- 18日 議会改革特別委員会幹事会
- 19日 産業厚生常任委員会協議会
市商工会通常総代会
市建設業協会通常総会
- 22日 全員協議会
市民生委員児童委員協議会総会
- 23日 議会運営委員会
- 24日 村山地区防犯協会連合会総会
- 25日 議会改革特別委員会幹事会
- 27日 山響ユアタウンコンサート
- 30日 議会運営委員会
議会だより編集委員会
産業厚生常任委員会協議会
- 31日 活性化推進議員連盟（林活）研修会

6月

- 2日 バラまつりオープニングセレモニー
山形県市議会議長会定期総会
第1回県及び市町村長・議長会議
- 5日 全員協議会・本会議・予算特別委員会
- 7日 みちのく村山農協通常総代会
- 9日 一般質問
- 10日 徳内ばやし振興会総会
- 12日 一般質問
- 13日 一般質問
議会改革特別委員会幹事会
- 15日 予算特別委員会
議会改革特別委員会
常任委員会
産業厚生常任委員会管内視察
- 17日 長島地区堤防整備完成式・祝賀会
- 21日 常任委員長会・議会運営委員会
- 22日 全員協議会・予算特別委員会・本会議
- 25日 全国各流居合道さくらんぼ大会
- 26日 議会だより編集委員会
ブルガリア新体操 ROSE CAMP 歓迎レセプション
- 27日 ブルガリア新体操キャンブインセレモニー
- 29日 宮城県加美町議会行政視察来市
- 30日 令和6年度重要事業要望（北村山地域振興局・県庁）

市民の声

～小さなことにも～



小山 潤一 さん
(大久保)

私は大久保で大工をやっています。「雨漏りするから見てくれ」や「壊れたから直してくれ」などの相談から修繕が始まります。お客さんからは「ちょっとしたことをしてくれる大工が減った」とよく言われますが、現在大久保では若い大工が増えています。地元で仕事ができるありがたさを感じながら、最後に喜んでもらえるよう心掛けています。

祭りが好きで、大久保の徳内まつりの山車製作、杉島諏訪太鼓に所属し太鼓を通じて花笠まつり、東北絆まつりと楽しく参加しています。

議員の方々とは、消防団活動の中で雪の相談をさせていただき、改善してもらったことはとてもありがたく思っております。

市民の問題を議会と一緒に頑張ってもっと輝く村山市になることを願っています。



ラクダと一緒に!!



徳内まつり 大久保山車製作



村山市観光物産展 浅草にて

〈表紙写真〉

昨年引き続き今年もバラ議会を行い、議員、執行部ともにバラのコサージュを身に付けて議会に臨みました。バラの香りに包まれた議場は一段と気品に満ち溢れていました。

村山市の観光名所である東沢バラ公園の積極的なPRにより、市内外から多くの来園を期待します。

【秋のバラまつり2023】 9月中～下旬 (予定)

大人 600円 小中学生 300円

※幼児以下、村山市民 (要身分証) 無料



バラの装飾が施された議場にて

議会だより編集委員会

委員長 石澤 祐一
副委員長 菊池 貞好
委員 田中 正信
委員 阿部 正任
委員 高橋 卯任
委員 吉田 亮太
委員 柴崎 亮太

あとがき

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されたことにより、市内外への往来が増えることが予想されます。基本的な感染対策などを実施し、充実した行楽シーズンをお過ごしください。

村山市公式LINE

村山市公式LINEアカウントでは、防災、子育て、イベント情報など、さまざまな情報を配信していきます。ぜひ、友だち登録をしてご活用ください。



LINEアプリ内
【友だち追加】で
二次元コードを
読み取ってください! →

